

「おいしい」を通して、心に寄り添うサイト

もしもの時、不安な気持ちでいっぱい場所に、湯気の立つ一杯があるだけで、人は少しだけ前を向ける。その光景を目の前で見た体験が、私の原点になりました。あの時の温かさを、もっと多くの人に届けたい — その想いから「移動かまど」の専用サイトを立ち上げました。

このサイトには、「どうすれば、限られた環境でも美味しいものを届けられるか」を考え抜いたレシピやノウハウが詰まっています。炊き出しの工夫、地域とのつながり、そして大量調理の楽しさ。ページを開けば、“誰かのために作る料理” が生み出す温かさをきっと感じてもらえるはずです。そして、いざという時に、ふと思いで出してほしい。「あのサイトを見れば大丈夫」そう思っていたら、心のよりどころのような存在を目指しています。



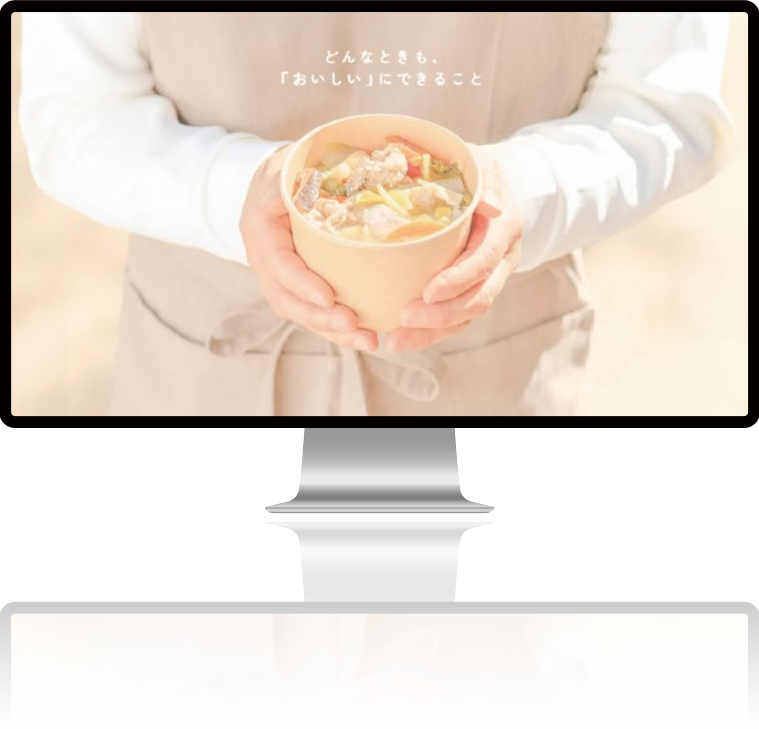
サイト『移動かまど』のこだわりポイント

- 1

シンプルで見やすさを配慮したトップページ
必要な情報にすぐ手が届くよう、トップページはあえてシンプルにまとめています。「今知りたいこと」へ迷わずアクセスできるよう意識しています。
- 2

気軽に質問しやすい雰囲気
レシピのこと、調理の工夫、代替食材の相談など、ふと浮かんだ疑問はそのままにしないで大丈夫。いつでも気軽にお問い合わせいただければ、丁寧にお答えします。
- 3

動画で具体的にご紹介
文章だけでは伝わりにくい部分は、動画にまとめています。必要なときに、必要な部分だけを気軽に見返せる配慮しており、サイトと併せて活用することで、より安心して「移動かまど」をお使いいただくための工夫の一つです。





災害時でもつくれる、
失敗しないレシピ開発

初めて大量調理に挑戦する方でも安心して取り組めるように、調理工程はできるだけシンプルであること、専門用語は使わず誰にとってもやさしい言葉で構成することを大切にまもっています。災害時だけでなく、地域イベントや学校行事など日常の大量調理でも使えるよう、“もしも”と“いつも”をつなぐレシピを心がけています。



食材写真も「初めて見る人が理解しやすい構図」にこだわって撮影。視覚情報を充実させることで、調理の再現性を高めています。



災害時は、栄養だけでなく“心の回復”も大切。温かさ、香り、色合い、食べやすさなど、限られた条件でも、ほっとできる一杯を研究しています。

現場の声とともに歩む活動として

私たち「Daiwa 防災プロジェクト」は、防災士や管理栄養士がひとつのチームとなり、地域の防災活動にも実際に参加することで、現場の方々と同じ目線で防災と向き合うことが大切だと考えています。

現場で感じた声や気づきをできるだけ忠実に反映し、みなさまの“理解者”として寄り添える存在であることを目指しています。防災を伝える側としてだけでなく、共に歩む仲間として、これからも一緒に備えていきます。

